

TTC スペクトル管理SWG寄書

---

日付：2005年1月28日

提出元：株式会社アッカネットワークス

題名：課題の扱いと表現について

---

はじめに

本寄書は、課題表における表現と解釈について本SWGに確認するとともに、確認された内容を課題表の付録とすることを提案する。

1. 新課題の設定について

一以上の会員から、寄書をもって課題の設定が提案された場合は、正当な理由による反対がない限り新たに課題として認められる。

また、理由の如何に拘わらず一以上の会員による支持があれば新たに課題として認められる。

2. 課題のクローズについて

1) 新たに設定された課題に対して予定された期限内に寄書が全く提出されなかった課題は理由の如何に拘わらず“クローズ”される。

2) 予定された期限迄に合意に達しなかった課題は、“クローズ”される。

3) クローズされた課題に関して、一以上の会員から、寄書を以って再検討が提案された場合は、新たに課題として認められる。

3. 合意の条件

1) 原則として会員全員の同意をもって、SWGの合意とする。

2) 会員全員の同意が得られない課題は、リーダーの判断により採決によりSWGの合意とすることが出来る。

3) 会員は正当な理由なくして、同意を拒むことは出来ない。

ただし、必ずしも対案を提示する必要はない。

4. 合意された課題の再検討と変更

1) 二以上の会員から寄書をもって課題の再検討が提案された場合、或いは一以上の会員から寄書も以って課題の再検討が提案され、且つ一以上の会員の支持が得られた場合は、新たに課題として認められる。

2) 合意事項の変更は会員全員の同意を必要とする。

なお、会員は理由の如何に拘わらず同意を拒むことが出来る。

以上